

# ネットなかがわNEWS VOL.12

住所: 那珂川町片縄西4丁目6-7 TEL&FAX: 954-0224 E-mail: nakagawa@fnet.gr.jp

ふくおか市民政治ネットワーク那珂川

検索

やっぱり生活って政治!

那珂川町議会議員  
伊藤ともこ



戦争の歴史を知ってますか?

## 7/12 未来のための歴史勉強会

～朝ドラや絵本を携えて～

運営委員の友人で“ママじゃない私”ポर्टレートを立ち上げ、活動している井上恵美さんを講師としてお招きしました。終戦から73年がたち、戦後生まれが8割を超えた今、広島と長崎原爆投下の日、終戦の日を知らない人たちが増えています。同じ過ちを繰り返さないためにも、歴史を知ることは大切だと強く実感しました。



講師の井上恵美さん



勉強会の様子

戦争の歴史を学ぶのはなぜ?

### 子ども、孫の時代まで平和を守るため

なぜ戦争が始まったのかを知らなければ、戦争をなくすことも防ぐこともできません。

- その時代の背景、政治や経済などを知る
- そして大人は子どもたちへ伝えていくことが大事

### 対話力を育てる

戦争の始まりは「自国を守るため」

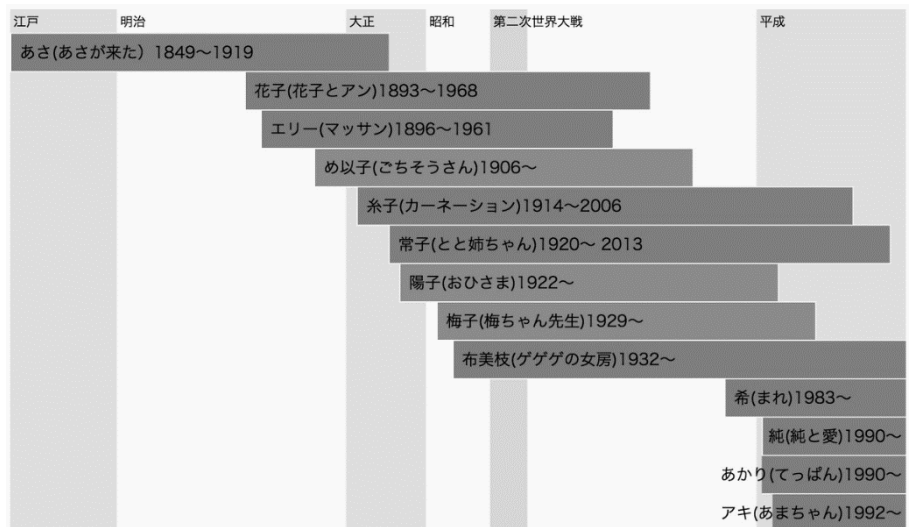
自衛のために始めた日清と日露戦争は、1年余りで勝利しました。しかしその戦利への執着により、太平洋戦争が始まります。戦争はなんと14年間も続き、大きな犠牲を残しました。

戦争はしたくないと多くの方が思っています。同じ過ちを繰り返さないために、わたしたちは歴史から教訓を学び活かすことが必要です。井上さんは「平和は手間の成果である」と話されていました。大切なのは、対話で解決する能力です。相手の言葉に耳を傾け、理解する努力と、自分の言葉を持つこと、そして多様性を認め合うことを日常生活から育てることが大事であると強く感じました。



### 朝ドラで歴史を学ぶ

NHK『連続テレビ小説』には、戦時下の日本をテーマにした作品が数多くあります。戦時中の生活や、その時代に生きる家族の想いや言葉を、作品ごとに紹介して頂きました。



### 参加者の感想

- 「防衛のため」という名目で戦争が始まってしまうことがあった。
- 長崎出身で、当時は8/9と15日は登校日だったが、今は無い。平和が当たり前になっている。話を聞いてよかった。
- 祖父から聞いた戦争体験を思い出した。子どもたちへ伝えていかなければならないと思う。
- 多くの人が世の中に対して当事者意識を持つことが大事。政治が世の中を動かしている。選挙は大事。

「この国の生き方を決める力は私たち国民だけにある(前文より)」  
この本を読んだおかげで、憲法や政治をもっと学びたいと思いました。そして選挙も適当に考えて投票に行ったり行かなかったり... 私たちの代わりに国を作ってきた人たちに任せっきりにしてきたな、と反省しました。  
「もう二度と戦はしない(第九条)」  
私たちはどんなもめ事が起こっても、これまでのように、軍隊や武器の力でかたづけしてしまうやり方は選ばない」  
私は長崎出身です。本では、原爆のことも触れています。祖父母は満州からの引揚者です。原爆や祖母を通して、戦のない平和のありがたさを痛感してきました。今度は私たちが次の世代にどう伝えていくか、この本を読み聞かせたいと思います。

運営委員 林田 徳子



文: 井上ひさし  
絵: いわさきちひろ

これだけは読んでほしい  
憲法の大切さを  
子どもたちに伝えたい